

しあわせ



西宮市社会福祉協議会(西宮市社協)

青葉園ってこんなところです。

地域に広がる青葉園の活動の紹介

青葉園は、重い障害のある人たちの西宮市独自の地域活動拠点(通所施設)として、1981年に発足しました。活動をすすめる中で新たな地域活動拠点として2016年には、中前田町の地域共生館「ふれぼの」、昨年11月にはJR西宮名塩駅の駅ビル内に「青葉園 はびこ」を開設しました。それぞれの活動拠点を軸に本人さんたちは地域で暮らす一人の住民として様々な地域活動を展開しています。

※私たちは青葉園に通う一人ひとりのことを「利用者」ではなく「本人」と呼んでいます。



青葉園の本人さんの活動は西宮市社会福祉協議会のホームページにも掲載しています。この二次元コードから青葉園ブログをぜひご覧ください。



オリーブグループの取り組み

青葉園は4つのグループにわかれて活動しています。その中のひとつオリーブグループに所属する航一さんと晴紀さんは、青葉園の広報担当として職員とともに情報発信を行っています。本人さんや職員にインタビューを行ったり、地域交流活動の取材に出かけたりしています。見学に来られた学生さんに最近流行っているスイーツを教えてください、取材と称して買いに出かけることも。好奇心旺盛で、流行りものにはつい乗っかっちゃいます。



取材の時はサングラス姿の広報担当の2人
左から航一さんと晴紀さん

ときには「青葉園の今」に鋭く切り込み、ときにはスイーツの誘惑に負けつつ、楽しみながら広報活動を行っています。地域の気になるあれこれ(と気になるスイーツ)はどんどん取材していきますので、ぼくたちにお任せください!



インタビュー風景

青葉園の地域活動

青葉園は、約40年前から地域の公民館で「青葉のつどい」を始め、現在は6カ所で地域の方々と一緒に近隣の散策や食事交流会、農園作業等に取り組んでいます。

そのうちの1カ所「若竹青葉のつどい」は、水曜日に若竹公民館で活動しています。メンバーの江理子さんがパンが好きだということで、「みんなでパンを作ろう」と地域の方々とパンを作りました。

また、香櫨園地区では「ひとみ杯」が始まりました。ご本人で香櫨園地区にお住まいのひとみさんが企画したポッチャ&交流会で、香櫨園市民センターで奇数月の第3月曜日に行っています。



若竹青葉のつどいのパン作り
(初夏のパン祭り)



ひとみ杯・ポッチャの様子

す。取材した様子はブログに掲載していますので、ぜひチェックしてみてくださいね。

青葉園は、一人ひとりが地域で生活する主体者として、もっと沢山の人と関わりながら生きていきたいという本人さんの願いから、地域との交流活動を何十年も大切に続けてきています。これからも、その願いにもとづいて共生のまち西宮の実現に向けて活動を続けていきたいと思っています。お近くの方、ぜひ遊びに来てください。見学も随時受付しています。

✿ 青葉園活動の3つの柱

- 自己実現プログラム：一人ひとりのその人らしい活動
- 自立生活プログラム：このまちですっと暮らし続けるための活動
- 社会参画プログラム：住民としての役割を担う活動

お問い合わせ

青葉園事業課

青葉園 TEL. 0798-35-0013 FAX. 0798-35-4781

青葉園 はびこ TEL. 0797-62-8411 FAX. 0797-62-8422

ふれぼの TEL. 0798-61-1373 FAX. 0798-61-1374

イベント案内 ✿ わいわい ごちゃませ ひろば ✿

障害のあるなしや年齢にかかわらず、みんなが集い「わいわい」「ごちゃませ」楽しむイベントです!

パラスポーツ体験や子ども縁日など、色々な人と出会い、交流しましょう!

日時：令和7年3月2日(日) 13:00~16:00

場所：西宮市総合福祉センター 体育館ほか

主催：西宮市ノーマライゼーション推進協議会

詳しくは、1月末ごろに西宮市社協ホームページでお知らせします。

✿ 西宮から能登へ想いをつなく ✿

～能登半島地震から1年、阪神・淡路大震災から30年～

能登半島地震から1年がたちますが、復旧・復興半ばの9月には豪雨災害が被災地を襲いました。地震と水害の二重被害への支援について、西宮市社協では、市民ボランティアと職員と一緒に七尾市と輪島市に「ボランティアワゴン」を走らせ、片づけや泥かきなどの支援活動を行いました。



この活動には、「30年前の阪神・淡路大震災の時に、全国から駆け付けてくれたボランティアに助けてもらったお礼がしたい」という想いで参加された方もおられます。阪神・淡路大震災が起きた1995年は「ボランティア元年」と称され、その後、東日本大震災をはじめ全国で起きた災害支援活動にも西宮から多くのボランティアの参画をいただき、被災地に想いを届けています。

阪神・淡路大震災を経験した西宮だからこそ、「被災地を忘れない」「長く寄り添っていくこと」を大切に、市民の皆さんと一緒に活動を続けていきたいと思えます。

リハビリセンター
利用案内

一緒にリハビリしましょう!

リハビリセンターでは、地域で暮らす身体に障害のある方が自主的に訓練に取り組めるよう、医療専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師)がその方に合わせたリハビリ支援を行います。



●利用できる方

- 「身体障害者手帳*」をお持ちの方
* 肢体(上肢・下肢・体幹)の障害・言語の障害に該当する方
- 15歳以上の方
- 症状が安定し、医療的ケアを必要とされない方
- 当センター医師の判定により利用可と認められた方

●利用料金

300円
(ご利用のつど、お支払いいただきます。)

●受付時間

9:00～11:30・13:00～17:00

●休業日

土・日・祝日・年末年始

まずは
お問い合わせ
ください

西宮市総合福祉センター 3階 リハビリセンター
TEL.0798-34-1015 FAX.0798-34-6763

❖ 講座のお知らせ ❖

❖ 手話啓発講座

聴覚障害のある人の暮らしや簡単な手話について学びます。

【日 時】①令和7年2月15日(土) 10:00～12:00(親子向け)
②令和7年2月18日(火) 10:00～12:00(大人向け)

【場 所】西宮市総合福祉センター 4階 401・402

【対 象】本講座を初めて受講する方で市内在住または在勤、在学
①小学4年生～6年生の児童とその保護者
②18歳以上の方

【参加費】無料 【定 員】親子向け15組・大人向け20名(先着順)

【申込期間】令和7年1月27日(月)9:00～令和7年2月7日(金)

【お申し込み】

二次元コードまたは電話、FAXまたはメール(氏名・電話番号・住所・年代・参加日・何で知られたか・子ども氏名・学年・託児利用のお子様氏名(年長～小学3年生)で申し込み。

【お問い合わせ】ボランティアセンター
TEL.0798-23-1142 FAX.0798-23-3910
E-mail: volavola@n-shakyo.jp

お申し込みは
こちら



❖ 認知症啓発講演会

最近では認知症の早期発見に加えて前段階であるMCI(軽度認知障害)での発見の重要性が高まっています。早期発見やMCI、今からできることなど、ためになるお話を聞いてみませんか?

【日 時】令和7年3月19日(水) 14:00～16:00(13:30開場)

【場 所】西宮市役所東館8階大ホール(西宮市六湛寺町3番1号)

【対 象】市内在住・在勤・在学(18歳以上)の方

【参加費】無料 【定 員】100名(先着順)

【申込受付開始】令和7年2月13日(木)10:00～

【お申し込み】電話またはFAX(氏名(ふりがな)・住所・電話/FAX番号を明記)で申し込み。

【お問い合わせ】地域福祉課 TEL.0798-23-1140 FAX.0798-23-3910

詳細は
こちら



✿ 善意のきもち、つながっています ✿

～子どもたちの想いをカタチに“子どもキラキラプロジェクト”～

「ビンゴー！」11月のある日、公民館から子どもたちの元気な声が聞こえてきました。今津地区にある“へいなんこども食堂”です。この日は、“千本くじ”“工作”“ビンゴゲーム”の3つのレクリエーションを子どもたちが担い、会場のみんなを盛り上げました。

西宮市社協では、善意銀行に寄せられた寄付を活用して子どもたちの声を聞くことを大切に“子どもキラキラプロジェクト”という取り組みを進めています。

へいなんこども食堂では、「友だちと思い出をつくりたい。」「みんなに喜んでもらいたい。」という子どもたちの想いがこの日、カタチになりました。



子どもの声を聞き、その声が地域づくりに反映されるよう、西宮市社協としてもこれからも活動を続けていきます。

※善意銀行とは、西宮市社協が、市民のみみなさまからの金銭・物品の寄付をお預かりし、広くまちづくりを進めるために活用する仕組みです。

善意銀行への寄付報告(令和6年4月～令和6年11月現在)

心温まるご寄付をいただき、ありがとうございました。引き続き、「善意銀行」へのご協力をよろしくお願いいたします。

物品寄付 おむつ、未使用のタオル、衛生用品、食品、家電など

井上絹代、入江淳一、医療法人社団清田診療所、右近奈保美、岡村みどり、キコーナ阪神西宮店、健康体操・子ども体操・シニアピラティス・ママさんピラティス代表鍵山智子、鳴尾浜温泉 熊野の郷、日本管財株式会社、フランス屋製菓株式会社、西宮ホワイトライオンズクラブ、本間博美、明治安田生命相互会社、匿名全43件 (敬称略、五十音順)

金銭寄付 合計 966,635円

株式会社ベイ・コミュニケーションズ、健康体操・子ども体操・シニアピラティス・ママさんピラティス代表鍵山智子、越木岩公民館グループ協議会、夙川お花見まつりコンサート実行委員会、善意の日のつどい参加者、総合福祉センター利用者(募金箱)、仁川蚤の市実行委員会、西宮市瓦木地区民生委員児童委員協議会、無窮愛学園、朗読サークル「夢」、匿名全27件 (敬称略、五十音順)

お問い合わせ | 総務課 TEL.0798-34-3363
FAX.0798-35-5500

共同募金運動

赤い羽根共同募金運動に多くの方々のご協力を頂きありがとうございました。皆様からお寄せいただきました募金は、兵庫県と西宮市の福祉活動や災害支援などに役立たせていただきます。



募金百貨店プロジェクトを実施しています!

下記の“寄付付き商品”販売をしています。皆様の応援をよろしくお願いいたします。詳細は、西宮市社会福祉協議会ホームページまたは右記二次元コードをご確認ください。



夙川さくら作業所

- さくらサブセット(各350円)
* サブレ2枚
* 焼き菓子
3種類から1個



おむすび屋えんむすび

- 「あかはねちゃん」お弁当(580円)
- おむすび屋のコーヒー(1袋170円)



とんとん

- 純米大吟醸原酒 720ml「Number」(2,750円)



NPO法人とんとん

- 絵画
- 清酒 Number の酒粕 400g(500円)
- 無花果ジャム 120g(550円)



Wow!

- 福のお裾分けセット(1袋400円)
- 福の詰め合わせセット(1箱2,000円)



お問い合わせ 西宮市共同募金委員会 (西宮市社会福祉協議会内) TEL.0798-23-1140 FAX.0798-23-3910

この広報紙は、市民のみみなさまからご協力いただきました「赤い羽根共同募金」の配分金及び「社協会員会費」で作成しています。

西宮市社会福祉協議会

〒662-0913 西宮市染殿町8-17(西宮市総合福祉センター内)
TEL.0798-34-3363(代) / FAX.0798-35-1132 URL: https://nishi-shakyo.jp/



2025年1月25日発行
年3回発行(次号5月発行予定)